

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

警告

- 手すりの落下・転落防止のため、下記事項を厳守してください。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじ等を指定の数量お使いください。
- 手すりにのったり、足をかけたりしないでください。また、重い物をのせないでください。
- サイドガードは必ず取り付けてください。
- 手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。

■取付け部品一覧表

※下表は本文中の番号を示します。間違いのないよう使用してください。

番号	①	②	③	
名称	笠木ブラケット	ブラケット座板	ターンナット	
姿図				
使用箇所	方立	方立	方立・正面下枠	
番号	④	⑤	⑥	⑦
名称	ナベ小ねじM4×16	トラス小ねじM4×20	ナベ小ねじM6×16(Wセムス)	トラス小ねじM4×8(先付)
姿図				
使用箇所	取付け枠-正面下枠	ブラケット-方立	ブラケット-笠木	サイドガード-立子枠

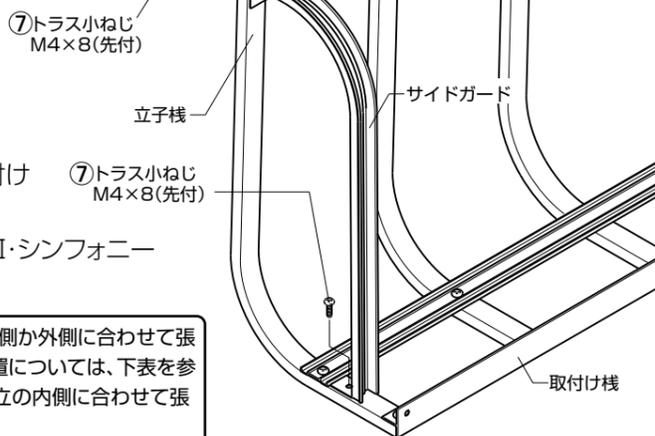
■取付け順序

1 サイドガードの取付け (図-1)

- ※安全を保つため、必ずサイドガードを手すりの両端に取り付けます。
- 笠木にテープ止めしてあるサイドガードを図のように取り付けます。

警告

●サイドガードは必ず取り付けてください。



2 A部の取付け

- ①方立にブラケット座板取付け位置を決めます。(図-2)
- ※()内寸法は、サーマルII・シンフォニー出窓用です。

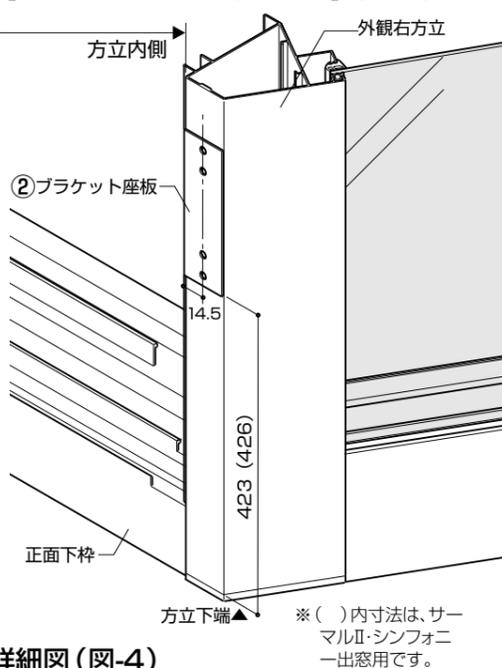
※ブラケット座板は、方立の内側か外側に合わせて張ってください。合わせる位置については、下表を参照してください。図-2は方立の内側に合わせて張った図です。

【ブラケット座板合わせ位置】

内側合わせ	外側合わせ
SB・LB・LL・JB・BB型 LB200・JB200・LL200・BB200 サーマルII出窓・シンフォニー出窓	LT・BT型 LT200・BT200

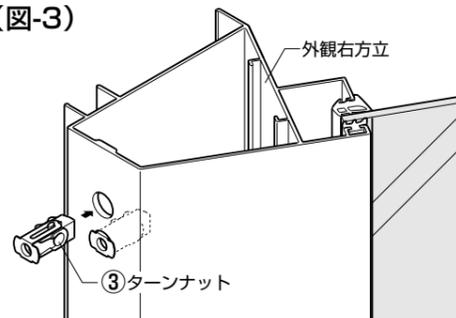
- ②ブラケット座板を圧着し、φ4.5mmのドリルで下穴をあけます。
 - ③ブラケット座板を外しφ4.5mmの下穴を更にφ8.2mmのドリルであけ直します。
※写し穴をあけたあと、ブラケット座板は不要となります。
 - ④ターンナットを横向き(図-3)で差し込みます。
※ターンナットは必ず横向きにしてください。
 - ⑤ターンナットに笠木ブラケットを固定します。(図-4)
- ※固定ねじは最後まで確実に締め付けてください。

【ブラケット座板取付け位置】(図-2)

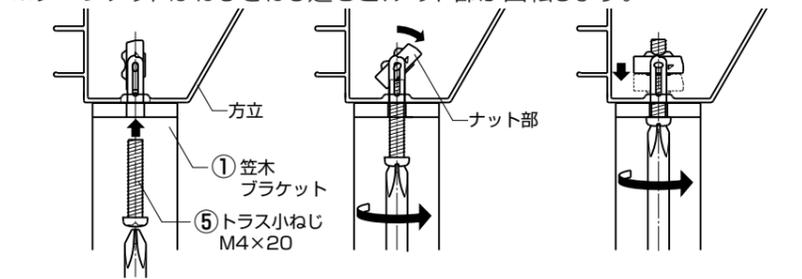


【ターンナットの差し込み方】(図-3)

- ※ターンナットは必ず図のように横向きに差し込んでください。
- ※縦向きに入れるとねじが締まらなくなります。



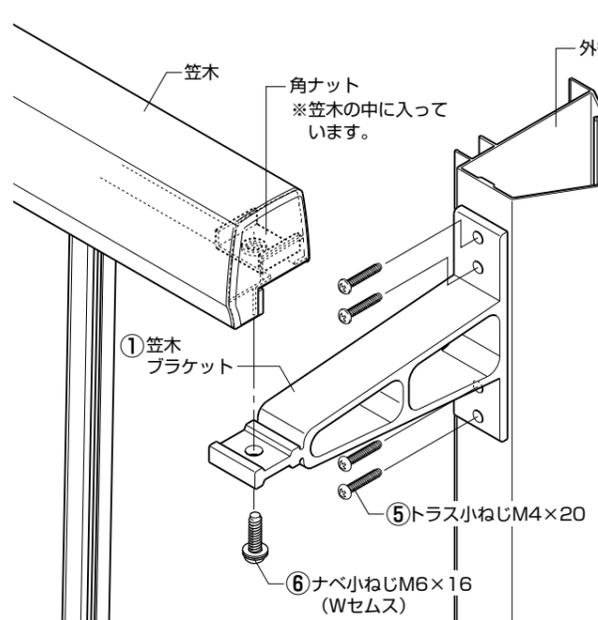
※ターンナットはねじをねじ込むと、ナット部が回転します。



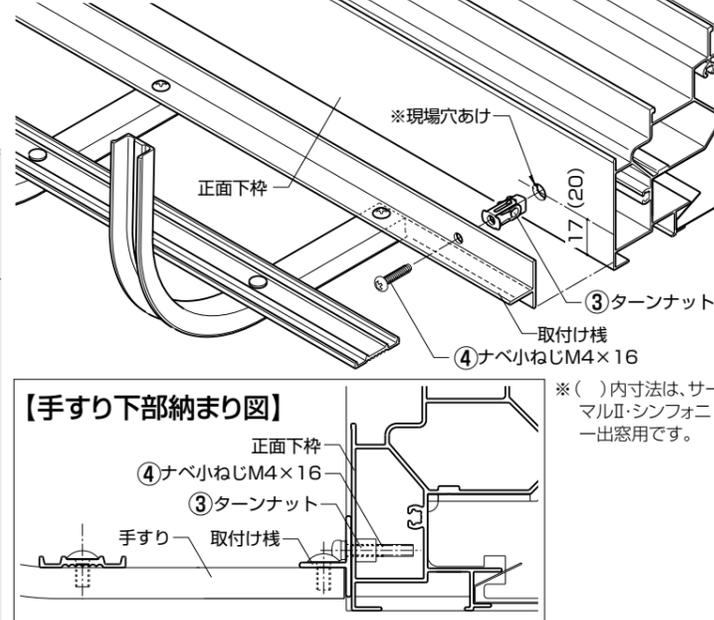
3 B部の取付け

- ①まず笠木ブラケットに手すり本体を仮固定します。次に手すり取付け枠を正面下枠に当て、取付け枠の穴位置を下枠にケガキます。
※()内寸法は、サーマルII・シンフォニー出窓用です。
- ②手すり本体をいったん外し、ケガキ位置にφ4.5mmのドリルで下穴をあけます。
- ③φ4.5mmの下穴を更にφ8.2mmのドリルであけ直します。
- ④ターンナットをA部の取付けと同じ要領で横向きに差し込みます。(図-5)
- ⑤笠木ブラケットに手すり本体を固定します。(図-4)
- ⑥手すり取付け枠を正面下枠に固定します。(図-5)

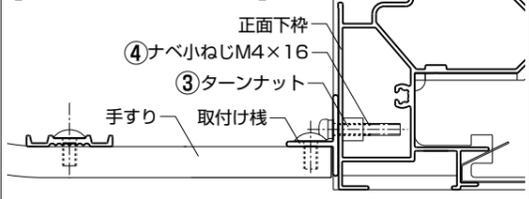
■A部詳細図(図-4)



■B部詳細図(図-5)



【手すり下部納まり図】



※()内寸法は、サーマルII・シンフォニー出窓用です。